



岡崎市内で活躍する福祉な人＝みんなのしあわせを考え環境を整えようと**楽しく**活動している人をあいチャンが突撃インタビューしてご紹介します

## 突撃あいチャン 福祉なひと vol.3 井上 ゆきえさん

### 井上さんの今を表すワード

【子育て支援「あそぼ親子サークル」講師】【学区主任児童委員】【児童育成センター職員】【発達障害コミュニケーション初級指導者】【介護福祉士】【学校読み聞かせボランティア】【ゴスペル】【樹音】

——子育て支援を中心にたくさん活動をしている井上さん。井上さんを動かすものは？

20代のころ、阪神淡路大震災の災害ボランティアに行ったとき地域のつながりの必要性を強く感じました。困った時に手を差し伸べることのできる、声をかけることのできる、人と人をつなぐ架け橋でいたいと思っています。(地域でつながりの必要を感じている人はたくさんいるはず by あいチャン)

——子育て中のお母さんたちに声をかけてください。

今はどのお母さんも子育てにいろんな不安を感じています。子どもを産む前からあふれる情報、偏った情報に翻弄されて不安ばかりが大きくなっている気がします。でも不安は多くの人とつながることで安心できることがあります。子育ては大変だけど、やっぱり楽しいはず。地域のサークルに出かけてお母さん同士情報交換したり子どもを遊ばせたり。一人で子育てしようとしなくてたくさんの方が地域で見守っていると気付いてほしいです。(子どもは宝。地域で育てるんですね by あいチャン)

——井上さんのパワーの源は？

たくさんのかたとお話すること、いろんな価値観を持ったかたと語り合っていると新しい学びがあり自分を高めることができる気がします。とにかく人と会って話していると疲れが吹き飛び楽しいんです(笑) (人が好きなんだなーby あいチャン)

井上さんは、地域の小学校で子どもたちが選ぶ輝いている人に選ばれたのだそうです。子どもたちの心に井上さんがいるんだなあと思うと地域にとって本当に大切な人なんだと、井上さんがキラキラ輝いてみえました。

12月は仲間とシビックセンターでゴスペルを披露したり、保育園で樹音(木のオカリナ)を演奏して園児たちと一緒に遊んだり、本当に人を楽しませる達人でもあります。井上さんの周りはずっと子どもたちの笑顔があふれているんですね。

## 岡崎ひとみ会

視覚障がい者のかたがたの目の代わりとして思いやりの心で安全第一に外出時の手引きやお手伝い、関連行事のお手伝い、交流会、福祉実践教室等でガイドの啓蒙活動をしています。



昭和58年4月に発足し会員数は男性5名、女性14名合計19名。毎月定例会があり会員同士の交流も盛んです。活動場所は依頼者と相談をして決まります。現在友愛の家で「サウンドテーブルテニス講座」を担当いただいております、受講者募集中！です。

興味のある方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

電話&FAX (0564) 21-5377

